

## 目指す姿に向けたロードマップ

デンソーの経営方針体系は、基本理念を軸に、それを実現するためのサステナビリティ経営が根幹にあります。事業環境の大きな変化や、リスクと機会を踏まえた2030年の目指す姿として「2030年長期方針」を掲げ、その達成のためのマイルストーンとなる中期目標として「2025年中期方針」を位置付けています。また長期方針で目指す環境・安心の価値最大化をさらに推し進めるための中長期戦略として策定した、「環境・安心戦略」も並行して進めています。

### 2030年長期方針実現に向けた成長指標と解決を目指す社会課題

デンソーでは、2030年長期方針の実現に向けて、モビリティ新領域での成長や経営改革の推進などにより、事業成長を図っていきます。消費需要の先行きの不透明感が増していることや、変化に強い体質となることを直近の最重要経営課題とすることから、成長指標として、収益性を最重視し、2025年度のROE10%超と営業利益率10%を目指しています。

また、事業活動を通して解決を目指す社会課題をSDGs目標と連動して掲げ、全社で取り組むゴールを明確にするとともに、社員一人ひとりが仕事を通じて貢献するSDGs目標を設定し、日々の業務で実践しています。

基本理念：世界と未来をみつめ 新しい価値の創造を通じて 人々の幸福に貢献する

2022 | 2023 | 2024 | 2025 | 2026 | 2027 | 2028 | 2029 | | 2030 | 2031 | 2032 | 2033 | 2034 | 2035 | (年度)

### サステナビリティ経営

#### 2 2025年中期方針

2030年長期方針実現のため2025年度を達成年度とした道筋

新たな価値の創造を通じ、  
社会になくてはならない会社を目指す

成長指標(2025年度)

ROE: **10%超**

営業利益率: **10%**

#### 3 環境・安心戦略

環境・安心の価値の最大化をさらに推し進めるための中長期戦略

環境・安心分野における2025年度目標

カーボンニュートラル社会の実現

工場CO<sub>2</sub>総排出量(2020年度比):  
**カーボンニュートラル**(クレジット活用あり)

電動化領域売上収益: **1兆円**

社会に「安心」を提供するリーディングカンパニー

ADAS領域売上収益: **5,000億円**

#### 2030年長期方針

スローガン

地球に、社会に、すべての人に、  
笑顔広がる未来を届けたい。

2030年の目指す姿

地球にやさしく、すべての人が安心と幸せを感じられる  
モビリティ社会の実現に向け、新たな価値を創造し続ける企業

環境

未来のために、もっと豊かな環境を。  
環境負荷の低減と高効率な移動を実現し、  
地球にやさしく持続可能な社会づくりに貢献する。

安心

どこまでも安全に、いつまでも心地よく、すべての人へ。  
交通事故のない安全な社会と快適で自由な移動を実現し、  
すべての人が安心して暮らせる社会づくりに貢献する。

共感

モビリティ社会に新たな価値を。人に笑顔を。  
社会から「共感」いただける新たな価値の提供を通じて、  
笑顔広がる社会づくりに貢献する。

環境

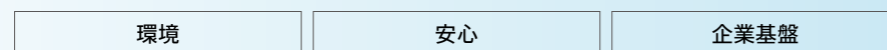
【2035年度目標】  
モノづくりにおける  
カーボンニュートラル  
(クレジット活用なし)

安心

交通事故死亡者ゼロ

#### 1 優先取組課題(マテリアリティ)

2030年長期方針の達成に向けた最重要課題



2030年長期方針策定のために想定した2030年の事業環境認識

企業活動全体を通じて主に貢献するSDGs目標

